

2019年度
事業報告書

自2019年4月1日
至2020年3月31日

1:「小学校授業サポートガイド」の開発と配布

授業研究及びその成果をまとめ、フラッグフットボールに取り組んだことのない先生方がすぐに授業でできる教育貢献を目的とした小学校授業サポートガイド(2019年度版)を全国4,701人の先生方へ提供した。

2:第10回フラッグフットボール「作戦コンクール」の開催

日本全国の小学校が授業でつくった作戦を表彰する全国作戦コンクールを「作戦スーパーボウル 2019」と題して開催した。40校75クラスから応募が寄せられた。応募のうち1校1クラスを全国優勝として、8校9クラスを特別賞として表彰した。

しかしながら、新型コロナウイルスの問題を受け、表彰式は実施せず、郵送での表彰授与とした。

全国優勝

長崎市立高城台小学校 4年3組

特別賞

新潟市立小針小学校 6年4組

瀬戸市立古瀬戸小学校 5年6年A組

日野町立桜谷小学校 4年1組

竜王町立竜王西小学校 6年2組

大津市立富士見小学校 6年1組&2組

糸島市立深江小学校 5年2組

志免町立志免中央小学校 5年3組

朝倉市立福田小学校 6年1組

3:小学生向け副読本「作戦ブック」及び「フラッグセット」の製作と寄贈

フラッグフットボールのルールや特性について、小学生が簡単に理解できることを狙いとした、小学生向け副読本「作戦ブック」を140,000人分制作し、フラッグ40人分とセットにして、全国750校の小学校へ寄贈した。なお当事業は一般財団法人日本宝くじ協会の助成を受けて実施した。



4:「甲子園ボウル」記念ボールの寄贈

アメリカンフットボールの大学日本一決定戦である「甲子園ボウル」とタイアップし、甲子園ボウル記念ボールを新たに制作し、作戦コンクールの特別賞として小学校へ寄贈した。



5:NFL フラッグフットボール日本選手権大会「NFLFLAG2019」

春季に地区オープン大会を、秋季に日本一を決定する日本選手権大会を、小学生低学年、小学生、中学生、中学生女子、女子、一般の6カテゴリーそれぞれで開催した。決勝大会は全カテゴリー合同で、12月22日に兵庫県神戸市の王子スタジアムで実施した。

<小学生低学年>

優勝:ワセダクラブティニーベアーズ PE(南関東地区代表)

準優勝:京田辺リトルワイルドローバー(関西地区代表)

<小学生>

優勝:慶應義塾フラッグユニコーンズ 2014RED(南関東地区代表)

準優勝:草津リトルパンサーズ A(関西地区代表)

<中学生>

優勝:草津リトルパンサーズ A(関西地区代表)

準優勝:FFFC ジュニアフロンティアーズ ジュピター(南関東地区代表)

<中学生女子>

優勝:九州ウルフクイーンズ (九州地区代表)

準優勝:FFFC ジュニアマロンティアーズ (南関東地区代表)

<女子>

優勝:ヒューペリオン(南関東地区代表)

準優勝:宝塚ポラちゃんズ(関西地区代表)

<一般>

優勝:関西学院大学 VEGARS (関西地区代表)

準優勝:名古屋牧野が池オッサンクルセダーズ α (東海地区代表)



6:フラッグフットボール小学生選抜大会の開催

南箕輪村との連携協定に基づく取り組みの一環として、7月27-28日に長野県南箕輪村でフラッグフットボール小学生選抜大会を実施した。



7:イベントの開催や協力

大会やイベント、体験会等を主催、共催、後援、協力を行なった。

- ・主な主催イベント:ハドルボウル 2019(2020年1月)

8:WEB サイト及び SNS の運営

WEB サイト及び SNS(主に Facebook)を活用して情報発信を行なった。

9:その他

- ・南箕輪村との連携協定に基づく取り組みの一環として、村のオリジナルのボールを製作し、引き続きふるさと納税の返礼品として提供した。
- ・小学校を対象としたフラッグフットボールの用具の貸出を実施した。

以上